

校長室通信



令和7年4月9日
羽咋市立羽咋中学校
校長 宮下 裕樹
第1号

令和7年度のスタートにあたって

7日(月)、午前中に在校生とともに、新しく転任してきた先生方の新任式及び1学期の始業式を行いました。桜が美しく咲き誇り、やわらかな光があふれる春の日となった午後からは、保護者、在校生が見守る中、第77回の入学式を行うことができました。

113人の新入生においては、中学校3年間にたくさんのことを吸収し、心身ともに大きく成長できたと実感できるよう日々努力し、充実した中学校生活につなげて欲しいと願っています。式に際しては、在校生を代表して中山雄貴さんが、「今日から私たちと同じ仲間です。伝統ある羽咋中学校の一員として、笑顔と思いやりの心を忘れず、楽しい学校となるよう力を合わせていきましょう」と歓迎の言葉を述べました。また、新入生を代表して岩谷亮良さんが、「一日一日を大切にし、新しい自分を見付けるために、どんなことでも全力で向き合います」と力強く誓いの言葉を述べてくれました。



保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。私たち教職員は、お子様の限りない可能性を信じ、その力を最大限に伸ばすよう、全力を挙げて教育活動にあたっていく覚悟です。新入生が、一日一日着実に成長していくことができるよう教職員一丸となって指導してまいります。今年度もよろしくお願ひいたします。

令和7年度羽咋中学校の努力点



- (1) 学力の向上(令和の日本型学校教育の実践)
 - ① 「学習者主体の授業」の充実を図る。…**学力の維持・向上**
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した「羽咋中授業スタイル」の確立
 - ・複線型の授業を通して主体的に学ぶ生徒の育成及び教師の授業力向上
 - ② ICTの活用、少人数授業等によるきめ細かな指導で確かな学力の定着を図る。…**徹底力**
 - ・学びを深めるICT機器の活用と「HAKUISM DIVE2.0」を踏まえた学習者主体の授業の充実
 - ・「基本タイム」を深化させ、基礎基本の確実な定着を目指した学校全体の取組の推進
- (2) 豊かな心の醸成(学校運営の柱の徹底した実践)
 - ① 学校生活の諸活動を「時を守り、場を浄め、礼を正す」実践の場とする。…**凡事徹底**
 - ・時間の意識・清掃・挨拶にしっかりと向き合い、自分を見つめる心の教育の推進
 - ・教科等の活動や特別活動等と委員会活動・学校行事との意図的・計画的なリンク
 - ② キャリア教育の視点を生かした学習や様々な活動に主体的に関わる素地を作る。…**人間性**
 - ・全ての教育活動とキャリア教育の接続を明確にした計画的、意図的な活動の推進
 - ・「羽トーク」の継続と共感的な人間関係の育成
- (3) 保護者や地域のニーズに応えられる学校(生徒・保護者との信頼関係の構築に向けた実践)
 - 「子供のよりよい成長を目指す」という視点で保護者との信頼関係を構築する。…**使命**
 - ・生徒に対しては傾聴し、任せて見守る親身の指導
 - ・いじめ・不登校を生み出さない温かい集団づくりと日常的な未然防止対策と迅速な初動

令和7年度の羽咋中学校のスタッフ

今年度 10 人の新メンバーが加わりました。「羽咋中の生徒のために」を合言葉に、生徒たちの成長を目指して力を尽くしていきます。1 年間どうぞよろしくお願ひいたします。

新：新任 ○：主顧問 •：副顧問

学年	担当	氏名(担当教科)・部活動顧問	氏名(担当教科)・部活動顧問	
1 年	1組担任	川上 涼介 (理科) ○男ソフトテニス	校長 教頭 主幹教諭 養護助教諭 事務主査 用務員 図書館司書 支援員 支援員 スクールサポートスタッフ スクールカウンセラー スクールカウンセラー ICT支援員 ALT ALT	宮下 裕樹 奥原彰一郎 (数学) 高田 聰子 (美術) ○美術 桶屋 好未 山本美也子 地家 宗吉 敷下 和枝 森 麻香 吉野 優子 野崎 美紀 劣網 直樹 藤田実千代 吉田 圭哉 ギングル・リアム ヘンダーソン・くみこ
	2組担任	谷内万里菜 (家庭) ○女バレーボール		
	3組担任	青山 圭志 (数学) ○野球		
	すばる担任	森多 樹史 ・剣道		
	副担任	前 正人 (社会、技術) ○男卓球		
	副担任	西崎真理恵 (英語) ・吹奏楽		
	副担任	青野 剛 (英語、技術) ○男バレーボール		
2 年	1組担任	田屋 大夢 (理科) ○男バスケットボール	スクールサポートスタッフ スクールカウンセラー スクールカウンセラー ICT支援員 ALT ALT	
	2組担任	村中 七虹 (音楽) ○吹奏楽		
	3組担任	牧野 彩 (国語) ○弓道		
	銀河担任	久保 咲耶 ○剣道		
	副担任	山邊真悠子 (英語) ・剣道		
	副担任	場合 純暉 (保体) ○陸上競技		
	副担任	前田 建治 (数学) ・女バレーボール		
		西住 昭真 * 抱点校指導		
3 年	1組担任	山下 史人 (社会) ○女卓球	スクールサポートスタッフ スクールカウンセラー スクールカウンセラー ICT支援員 ALT ALT	
	2組担任	久保 翔平 (保体) ○女ソフトテニス		
	3組担任	浅野 敏一 (英語) ○女バスケットボール		
	コスモ担任	佐藤 美奈 ・男女ソフトテニス		
	副担任	坂本 真弓 (数学) ○茶華道		
	副担任	小林真理子 (国語) ・男女卓球		
		大山 久祥 * 別室登校支援		

羽咋中の道標(みちしるべ)の言葉

2、3年生には始業式で、1年生には学年集会の折に、1年を通して意識し、拠り所とするように伝え、その意味について確認した道標の言葉です。

①羽咋中のすべての活動は、君たちの将来の豊かな生活や仕事につながる

数年後、少なくとも 10 年くらいの間にほとんどの生徒たちは、社会人となります。予測困難な未来を生き抜いていかなければならぬ生徒たちにとって、教科の学習、行事や部活動など学校の活動は、どれをとっても無駄なものではなく、すべて自分の将来につながっています。

②時を守り 場を浄め 礼を正す

時間(期限)を守り、整理整頓や掃除をし、きちんと挨拶や返事をする。人として当たり前のことを当たり前にできる人を「大人」と言います。また、私たちは、他人と関わらないで生きていくことはできません。どのような場面でも自分勝手にならず、相手のことを考えて行動することが大切です。

編集後記

16.3%。昨年度「自分にはよいところがある」と思えない回答した、いわゆる自己肯定感の低い、ある学年の生徒の割合です。学年によって違いがあるものの、本校の課題であると考えています▼本年度の努力点に、「**自己教育力**」というキーワードを設定しました。とりわけ、自己を理解する力(自分を律したり、褒めたりする力)に気付かせ、育んでいきたいと考えております▼いよいよ令和7年度がスタートしました。教育目標「気力・体力・学力を基底とし、心身ともに健全でたくましい生徒の育成」を目指して、生徒たちの行動においては、「当たり前のレベル」を上げることを目標にして、教職員一丸となって教育活動に向き合っていきます。(宮下)